

こころの色

だんだんと学年やクラスのみなさんと打ち解けてきて、入学式の時よりもみなさんのいろいろな表情が見えてきて嬉しいです。今日は、私が小さい頃から好きな谷川俊太郎さんの「こころの色」という詩を紹介します。

これから過ごす時間の中で、心で何を感じ、思い考えてきたかが今の「私」をつくります。苦手だから…どうせ無理…と最初から諦めず、ぜひまずは「やってみる」そして様々なことを体験して感じて考えて「私」をつくっていきましょう。みなさんのこころが何色になっていくのか楽しみです。そして、みなさんのこころが繋がり、素敵な学年になっていったらいいなと思っています。私もみなさんと一緒に日々成長していけるような様々なことにトライしていく1年にしたいです。よろしくお願いします。(長澤)

こころの色
私は何を思ってきたか
それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか
それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのこころで決まる
世界はみんなのこころで変わる
あかんぼうのこころのこころは白紙
大きくなると色にそまる
私のこころはどんな色？
きれいな色にこころをそめたい
きれいな色ならきつと幸せ
すきとおっていればもつと幸せ

～明日から宿泊訓練～

・本日5校時、学年集会にて前日の注意など柏宿泊訓練のお話をしました。いよいよ明日から柏宿泊訓練です。生徒の皆さんには、明日の準備として、しおりをよく見ること、晴海西中バッグに必要な物を入れること、早めに就寝することをしましょう。朝、お弁当を入れるのを忘れずに。なお、当日の朝、体調が悪い場合は無理をせず参加を控えてください。

・保護者の皆様へ・・・明日の朝、お弁当の準備をお願いします。また、お子様の体調が悪い場合は、無理をさせず、欠席を促すようにお願いします。感染症などの場合は、お迎えに来ていただくこともあります。なお、当日欠席の場合は、しおりに記載の通り、

7:40～8:00に保護者が電話連絡(5560-1270)をする

ようにしてください。よろしくお願いします。

～学年だよりの名称が決まりました～

・4/18(金)7校時「はるにタイム」で4つの候補から、生徒による投票を行いました。その結果、学年だよりの名称をB組,Iさんが考案していただいた「Connect(学校と家庭の架け橋、つながりという思いを込めて)」が選ばれました。生徒の理由の中には、「学校と家庭の架け橋という言葉が、私たちを守ってくれるような感じがするから」「中学生はやることが増えて、家庭の環境も大きく変わるため、安定してほしいから」「言葉の意味がよいと思った」「中学校生活初めての1年生は、親子と学校の協力が必要だから」と書かれていました。大人顔負けの発想をする生徒が何人もいて驚きました。素晴らしい意見だと思いました。

～4/22(火)晴海埠頭へ～

・4/22(火)6校時の総合的な学習の時間に、晴海埠頭へ行ってきました。①総合的な学習の時間に1年生で取り組む「港学」の1回目として、港(埠頭)を実際に見て、感じることを、②柏宿泊学習の初日にハイキングをするための行動練習、の2つの目的で行いました。クラスごと2列縦隊で学校から晴海埠頭の往復をしました。私は伊豆大島に赴任していたことがあります。大島には、竹芝埠頭からジェット船で1時間40分、あるいは大型船で8時間の船旅になります。晴海埠頭から竹芝埠頭(竹芝栈橋)が見えますので、生徒にも宣伝しました。残念ながら時間的にジェット船も大型船も見えなかったのですが、生徒たちが埠頭から大島や海外へ旅立つ船を見て、何かしら感じてもらえると思います。(大野)



～今後の予定～

月	曜	学校行事	①	②	③	④	昼	⑤	⑥
28	月		学	○	○	○	◆	○	○
29	火	昭和の日							
30	水		○	○	○	○	◆	○	△
1	木		○	○	○	○	◆	○	○
2	金		○	○	○	○	◆	○	道
5	月								
6	火								
7	水		○	○	○	○	◆	○	△
8	木	区学習力サポートテスト	○	○	○	○	◆	○	○
9	金	委員会	○	○	○	○	◆	○	○
10	土	土曜授業Ⅰ【公開】、部活動保護者会	○	○					

～保護者のコメントから～

コメントありがとうございました。

○いよいよ授業がスタートしましたが、授業の受け方、ノートの取り方、評価評定の仕方など、プリントに細かい記載があり、小学校との違いをひしひし感じました。子供が理解しているか心配です。ご指導よろしくお願いします。(D組,ねこさん)

○トライアンドエラーは親としてもありがたいです。失敗を繰り返しながら成長しているの、今後も見守りをお願いします。(B組,れもんさん)

◎英語のクラスも少人数制とのことですが、数学と同様に習熟度別になるのでしょうか。子供の学びのためにもレベル別の方が良さそうです。(B組, Iさん)

⇒コメントありがとうございました。B組Iさんのご質問については、「英語科の教科特性と、子供の学びの充実のため、習熟度別ではない少人数指導を行っています」が回答となります。また、学校からはたくさんの情報を提供します。はじめ生徒は戸惑うこともあるとは思いますが、しっかり「慣れて」いきます。保護者の皆様は、学校からのプリント等に目を通していただくこと、家庭でも子供の学びを充実させるようにしていただくことをお願いいたします。(大野)

----- キ リ ト リ -----

【1学年だよりコメント欄(4/23)】()組()番 生徒氏名()
PN() (掲載不可)